

平成27年 第1回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 平成27年1月5日（月）
開会 午後1時00分 閉会 午後1時40分
- 2 場 所 大宮庁舎 4階 第5会議室
- 3 出席委員名 小松慶三、文珠清道、森益美、野木三司、米田敦弘
- 4 欠席委員名 なし
- 5 説 明 者 教育次長 吉岡喜代和、教育理事 梅田利也、教育理事 松本明彦
教育総務課長 中村和幸、学校教育課長 横島勝則、
子ども未来課長中村八寿子、社会教育課長 土出政信、
文化財保護課 吉田 誠
- 6 書 記 教育総務課長補佐 坪倉武広
- 7 議 事
 - (1) 議案第1号 京丹後市地域公民館長の辞職の同意について
 - (2) 議案第2号 京丹後市地域公民館長の公募について
 - (3) 議案第3号 Xバンドリーダー配備に伴う米軍人・軍属の犯罪・事件事故防止と、子どもの安全・安心確保についての申し入れに係る回答について
 - (4) 議案第4号 平成26年度「次世代文化継承・発展事業」(地域文化)次世代育成 丹後ミュージカル「天女の贈り物」の開催に係る後援について
【追加議案 議案第5号】
 - (5) 議案第5号 京都府立大学ACTR(地域貢献型特別研究)調査報告会の開催に係る後援について
 - (6) 報告 平成26年度丹後地方市町(組合)教育委員会事務局職員研修の報告について
- 8 そ の 他 諸報告
- 9 会 議 録 別添のとおり(全9頁)

10 会議録署名

別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

平成27年2月4日

委員長 小松 慶三

署名委員 森 益美

〔招 集 者〕 京丹後市教育委員会委員長 小松慶三

〔被招集者〕 文珠清道、森益美、野木三司、米田敦弘

〔説 明 者〕 教育次長 吉岡喜代和、教育理事 梅田利也、教育理事 松本明彦
教育総務課長 中村和幸、学校教育課長 横島勝則、
子ども未来課長中村八寿子、社会教育課長 土出政信、
文化財保護課 吉田 誠

〔書 記〕 教育総務課長補佐 坪倉武広

〈小松委員長〉

ただ今から「平成27年 第1回京丹後市教育委員会定例会」を開会致します。

改めまして、新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。委員の皆様におかれましては、午前中は京丹後市の賀詞交歓会が開かれまして、ご出席いただきましてご苦労様でございました。また、職員の皆様方におかれましては米田教育長の下、本当に昨年は多くの事業、そしてまた大きないろんな課題につきまして、本当に真摯にそれぞれの御立場で取り組んでいただきました。誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げたいと思います。そしてまた、昨年は地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正が成立いたしました。私たち教育委員会を取り巻く環境が大きく変わることとなっております。それはそれといたしまして、私たち教育委員は現在もその置かれている立場、制度の中、しっかりとその本心、教育の推進、振興に努力していきたくて思っております。どうかよろしくお願い致します。

それでは、次に米田教育長から、平成26年 第19回教育委員会定例会開催後の諸会議、行事等を中心と致しましての教育長報告をお願い致します。

〈米田教育長〉

みなさん、明けましておめでとうございます。

新しい年を迎えました。昨年は統合保育所に関わる取組・学校再配置・教育改革構想の推進・教育振興計画の策定、丹後建国1300年事業の推進等、また、Xバンド・レーダーの配置による児童生徒の安心・安全の問題等々、多くの課題に取り組んで頂き、その殆どを予定通りに進めることができました。

3つの子ども園も、1月15日に「かぶと山子ども園」の竣工式を皮切りに、3月5日に「峰山統合保育所・幼稚園」、3月26日には「弥栄統合保育所・幼稚園」と竣工式が続きます。

皆さんの熱心な審議、また、それを実行するための事務局職員の奮闘、それを受け止めて、真摯に取り組んでいただいた保育所・学校関係者等、社会教育関係者等の方々に改めてお礼を申し上げます。

教育委員会制度の見直しの論議の中に、教育委員会議の形骸化ということが強く言われておりますが、過日の教育委員さんと文教厚生常任委員会との懇談会で、ある文教厚生常任委員さんから、「京丹後市教育委員さんの報酬が安い」という声もありました。様々な課題について研修し、活発な活動もしていただいていることが伝わっているからだと思っております。

今年度の締めくくりとなりますこの3ヶ月、また、来年度に控えている大きな取り組みに、皆様のご意見や提言をしっかりと踏まえて、教育委員会事務局や学校・保育所、その他関係組織に反映をさせて、数々の大きな課題や事業を必ず成功させたい、こんな気持ちで臨みたいと考えます。

全国的には、教育委員会が批判的に見られていることが大変残念ですが、私ども教育委員会は、原則的に、課題を見逃さず、内容によっては、市民の意見も聞きながらやってきたということに自信を持って、不十分であった点は更に改善もしながら、市民の信託に応えていける教育行政の推進に努力したいと思っております。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げまして、初教育委員会議のご挨拶とします。

では、12月の動静について簡単に説明を致します。

【動静表を朗読、説明】

〈小松委員長〉

ただいまの教育長報告につきまして、ご質問等ございましたらお願ひ致します。

〈小松委員長〉

ございませんか。

それでは、次に会議録の承認を行います。第18回の署名委員は野木委員、第19回の署名委員は文珠委員でございます。会議録については、お手元に送付しております。原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

〈全委員〉

了承。

〈小松委員長〉

それでは、原案どおり承認致します。

〈小松委員長〉

本日の会議録署名委員の指名を致します。

森委員を指名致しますのでお願ひ致します。

〈小松委員長〉

それでは、お手元の会議次第に沿って議事を進めさせていただきます。

初めに、会議の非公開についてお諮りを致します。

議案第1号につきましては京丹後市教育委員会会議規則第16条第1項第1号の規定により、非公開としてよろしいでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<小松委員長>

異議なしということで全員の賛同を得られましたので、議案第1号については非公開と致します。

(非公開部分省略 議案第1号について同意)

<小松委員長>

これより会議を公開とします。

<小松委員長>

それでは、次の議案に入らせていただきます。

議案第2号「京丹後市地域公民館長の公募について」を議題と致します。

米田教育長から提案理由の説明をお願いします。

<米田教育長>

この件についても、教育次長から提案します。

<吉岡教育次長>

議案第2号「京丹後市地域公民館長の公募について」説明をさせていただきます。

前議案で承認いただきました、網野地域公民館長の井本氏の辞職に伴い、後任の館長を任用する必要が生じたので、公募により選任しようとするものです。

公募要件、選考手順、スケジュール等については、資料をつけさせていただいていますので、ご確認をお願いしたいと思います。

なお、任期につきましては、京丹後市公民館条例第5条第3項の規定で補欠職員の任期は前任者の残任期間となっておりますので、通常は2年間ですが、平成27年4月1日からの1年間ということになります。

以上、ご審議の程よろしくお願い致します。

<小松委員長>

議案第2号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<小松委員長>

特にご意見ございませんでしょうか。

それではお諮りを致します。議案第2号「京丹後市地域公民館長の公募について」につきまして、承認にご異議ございませんでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<小松委員長>

異議なしと認め、承認致します。

<小松委員長>

次に、議案第3号「Xバンドレーダー配備に伴う米軍人・軍属の犯罪・事件事故防止と、子どもの安全・安心確保についての申し入れに係る回答について」を議題と致します。

米田教育長から提案理由の説明をお願いします。

<米田教育長>

この件につきましても、教育次長の方から提案します。

<吉岡教育次長>

議案第3号「Xバンドレーダー配備に伴う米軍人・軍属の犯罪・事件事故防止と、子どもの安全・安心確保についての申し入れに係る回答について」説明をさせていただきます。

1 1月定例会で、新日本婦人の会京丹後支部からの申し入れについてはすでに報告をさせていただきましたが、文書での回答を求められておりますので、その回答について別紙のとおり案を作成しましたので、内容について協議をお願いするものです。

申し入れについては2点ありまして、1点目は「米軍人・軍属による犯罪・事件・事故の未然防止策を講じ、市民の安全・安心を守ること」というものですが、これにつきましては関係機関と米軍関係者で構成する安全・安心対策連絡会を立ち上げ、地域住民の安全と安心を確保する取組みを進める体制を整えました、というふうにしております。

2点目は「児童・生徒を被害から守るための措置を直ちに講じ、教育行政として一人の犠牲者も出さない具体的な対応を講じ示していただくこと」というものでございますが、9月の校園長会議において、基地対策室からの説明を受ける機会を設けたこと、宇川小学校の登下校の交通危険箇所、軍人・軍属の宿泊先がある峰山町などで警備にあたっていること、何か気になる事案があれば教育委員会に報告するよう指示もしてあることから、市長部局と連携をしながら、子どもたちの安全と安心を見守る取組みを進めていきます、としております。

なお、資料として、12月8日に開催されました第2回安全・安心連絡会の要旨を付けていますので、ご覧いただければと思います。

以上、ご審議のほどよろしくお願い致します。

<小松委員長>

議案第3号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

<米田教育長>

私の方からは、関係の校長、特に宇川の校長には連絡を取りながら、それからもう一つは新山小学校の近くのホテルがあり、そこに泊まっていて新山の子どもが心配だということも来られた方が言うておられたので、新山小の校長、それからまたPTA会長にもいろいろとお話をしたり、気になる事があつたらすぐ知らせしてほしいという話をしておりました。今、両校、それからPTAの関係者の方からも、こういうことが問題だとか、こうい

うことが心配だということについては特に正式には聞いていません。ただ、何かあったら些細なことも言ってくださいということはお願ひしております。

〈小松委員長〉

特にご意見ございませんでしょうか。

それではお諮りを致します。議案第3号「Xバンドレーダー配備に伴う米軍人・軍属の犯罪・事件事故防止と、子どもの安全・安心確保についての申し入れに係る回答について」につきまして、承認にご異議ございませんでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしと認め、承認と致します。

〈小松委員長〉

次に、議案第4号「平成26年度「次世代文化継承・発展事業」(地域文化)次世代育成丹後ミュージカル「天女の贈り物」の開催に係る後援について」を議題と致します。

米田教育長から提案理由の説明をお願いします。

〈米田教育長〉

これについても、教育次長の方から提案します。

〈吉岡教育次長〉

議案第4号「平成26年度「次世代文化継承・発展事業」(地域文化)次世代育成丹後ミュージカル「天女の贈り物」の開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

この事業は、地域の児童生徒に対し、文化・芸術を体感する機会を提供することにより、豊かな心を育成するとともに、地域の文化・芸術の振興と次世代への継承を図ることを目的にミュージカルという体験プログラムを実施するものです。具体的には、「羽衣伝説」を題材にミュージカルを創作し、子どもたちが9か月間ダンス、合唱を学び最終ステージで発表するというものです。事業は、京都府が文化庁の補助事業を受け、丹後文化事業団に委託し、丹後文化事業団が実施するものです。既に講習会は、7月から行われております。

主催は京都府並びに公益財団法人京都府丹後文化事業団、期日は平成27年3月24日、会場は京都府丹後文化会館、申請者は同法人理事長 中山泰氏となっております。

以上、ご審議の程よろしくお願ひ致します。

〈小松委員長〉

議案第4号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

〈森委員〉

地域の児童、生徒も参加しているというように私は受け取ったのですがけれども、京丹後

市の子ども達は何人くらい参加しているのでしょうか。

〈吉岡教育次長〉

丹後地域という事なので、京丹後市だけが何人ということは把握ができていないのですが、もし必要でしたら調べさせていただきます。

〈吉岡教育次長〉

申込者について、全体で46人の申込みがあり、そのうち京丹後市の方が41人となっております。

〈森委員〉

分かりました。

〈小松委員長〉

京丹後市自身は後援という形で、主催はあくまでも事業団なのか。

〈吉岡教育次長〉

その通りでして、主催は事業団で、運営の中でやられています。ですから、市からは例えば金銭的な支援をしているとかいうことはないです。

〈文珠委員〉

後援に関する事なのですから、京丹後市教育委員会だけということですか。他には。

〈土出社会教育課長〉

今回の後援につきましては、丹後市教育委員会だけについての後援の申請が出ております。今後、市ですとか各市町への後援というものも今後検討していくという方向で今考えているところです。

〈小松委員長〉

他にご意見ございませんでしょうか。

それではお諮りを致します。議案第4号「平成26年度「次世代文化継承・発展事業」(地域文化)次世代育成 丹後ミュージカル「天女の贈り物」の開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしと認め、承認と致します。

〈小松委員長〉

それでは引き続きまして、追加議案ということで、議案が1件準備されております。

議案第5号「京都府立大学ACTR（地域貢献型特別研究）調査報告会の開催に係る後援について」を議題と致します。

米田教育長から提案理由の説明をお願い致します。

〈米田教育長〉

この件につきましても、教育次長から提案します。

〈吉岡教育次長〉

議案第5号「京都府立大学ACTR（地域貢献型特別研究）調査報告会の開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

この事業は、琴引浜周辺において、平成24年度から京都府立大学が実施してきておりましたACTR（地域貢献型特別研究）の研究成果を発表し、今後の琴引浜の貴重な自然環境の保全保護と観光の推進に寄与することを目的に実施するものです。

発表は、府立大学の3人の先生が行うこととなっており、研究テーマ等については資料を付けておりますが、動植物の調査等になっております。

主催は京都府立大学、掛津区、琴引浜鳴き砂文化館の共催、期日は平成27年3月14日、会場は琴引浜鳴き砂文化館、申請者は琴引浜鳴き砂文化館指定管理者 掛津区長 松尾隆一氏となっております。

以上、ご審議の程よろしくお願い致します。

〈小松委員長〉

議案第5号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願い致します。

〈小松委員長〉

ございませんか。

〈小松委員長〉

それではお諮りを致します。

議案第5号「京都府立大学ACTR（地域貢献型特別研究）調査報告会の開催に係る後援について」につきましても、承認にご異議ございませんでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしと認め、承認と致します。

〈小松委員長〉

次に、報告「平成26年度丹後地方市町（組合）教育委員会事務局職員研修の報告について」を議題と致します。

研修に参加された委員からのご報告をお願いします。

まず、森委員からお願いします。

<森委員>

12月22日に、丹後地方教育委員会連合会の研修会に参加させていただきました。教科用図書制度についてということで、学習指導要領の解説を、中学校の社会科、特に地理的分野と歴史的分野の改訂前と改定後の部分的に示していただきながら分かりやすく説明していただきました。自分が教えていただいていた時とは地理、歴史とも変化しているということや、ニュースで見聞きしていることが教科書になるまでには時間が掛かっているなどという思いをして帰って来ました。教科書が、自分の時はすでに無償化だったのですけれども、ずっと無償化だったようなつもりになっておりましたが、実は私のほんの少し前から無償化になっていたということにとっても驚いておりました。平成23年の沖縄県八重山地区での教科書問題をニュースでは見ていたのですけれども、そのところに少し触れられて、ニュースだけでは理解できていなかった部分を教えて頂くことが出来て、自分的にはあまりすっきりしたという気持ちではないのですけれども、良かったなと思っております。

あと、まとめで言われていたのですけれども、道徳や国語をもっと強化しなければならないということには私も賛同しました。受験のための勉強になっていたと思う。「学ぶこと」ということが、生きるためであったり、夢を実現するために頑張れる子どもを育てなければならぬという思い、大切な教科書である、そういう思いが教科書を基に育まれればと思っただけで帰って参りました。ありがとうございました。

<小松委員長>

続きまして、野木委員報告をお願いします。

<野木委員>

私は、残念ながら急遽所用ができてまして本当にわずかな時間しか聞いておりませんでした。ですから、全体を通しての感想とかそういうものは全くないのですけれども、ただ最初前段でお話をされた教科書の流れといいますか、こういう経緯で教科書というのが、今なっているんですよというような、例えば組合の方々との対応とか、そういったことも私たちが小学校であった時の、こういう過程で教科書というのはされたのだとか、そのあたりのさわりの部分を聞かせていただいたということで。申し訳ございません、全体が聞けなかったので深い感想というのは今回のところはございません。以上です。

<小松委員長>

私の方も参加させていただいたわけですが、教科用の図書制度ということで、京都府の教育庁指導学校教育課及び学力担当課長という御立場の方からのご説明をお聞かせいただいて、過去からの流れ、また何気なく見ていた教科書が、どれを選ぶか本当に大切な問題で、また八重山の教科書の問題を非常に興味深く聞かせていただいております。と同時に、今後丹後地方教育委員会管内という事になると、京丹後市の子どもたちが使っている教科書、やはり大事なものでございます。これが、例え出版社が代わってもきちんと同じように進めていけるようになればいいなと思っただけで帰って参りました。ありがとうございました。

ろでございます。

〈小松委員長〉

参加した委員からご報告をいただきました。
ご質問、ご意見がございましたらお願いします。

〈小松委員長〉

ございませんか。

〈小松委員長〉

以上をもちまして本日の議事はすべて終了いたしました。
続いて5のその他ということで、諸報告、各課報告を順次お願い致したいと思います。

(1) 諸報告

〈教育次長〉

① 「共催」・「後援」に係る12月期承認について

(2) 各課報告

〈学校教育課〉

① 1月学校行事予定について

〈文化財保護課〉

① 網野郷土資料館冬季企画展示「昔のくらし」について

② 丹後古代の里資料館冬季企画展示「丹後震災からの復興～峰山と小林善九郎～」について

〈小松委員長〉

それでは、全体を通しまして何かご質問ございませんでしょうか。

〈小松委員長〉

以上で第1回京丹後市教育委員会定例会を閉会と致します。ご苦勞様でございました。

〈閉会 午後1時40分〉

[1月臨時会 平成27年 1月16日(金) 午後3時から]

[2月定例会 平成27年 2月 4日(水) 午後3時から]